



2023年12月期 決算説明会資料 荏原 (6361)

2024年2月14日

Looking ahead,
going beyond expectations

Ahead  *Beyond*

株式会社 荏原製作所

当決算におけるポイント	P3	4. 中期経営計画「E-Plan2025」の進捗	P20
1. FY23 連結決算サマリ		5. 補足資料	
・連結業績	P5	・受注高	P31
・セグメント別	P6	・売上収益	P32
・営業利益増減分析	P7	・営業利益	P33
・地域別売上収益	P8	・受注残高	P34
2. FY23 セグメント別業績		・地域別売上収益	P35
・建築・産業	P10	・サービス&サポート(S&S)売上収益	P36
・エネルギー	P11	・貸借対照表	P37
・インフラ	P12	・キャッシュ・フロー	P38
・環境	P13	・資本的支出、減価償却費、研究開発費	P39
・精密・電子	P14	・ESG Topics	P40
3. FY24 業績予想		・事業セグメントの変更	P41
・連結業績	P16		
・セグメント別	P17		
・営業利益増減分析	P18		
・株主還元	P19		

■ 略語の説明

- ・ FY：会計年度（例「FY23」は2023年12月期会計年度）
- ・ 「1Q」は第1四半期の数値、「1-2Q」、「1-3Q」、「1-4Q」はそれぞれ第1四半期から各四半期末までの累計値であることを示している

- 本資料で示す財務数値はIFRSベースで記載している

FY23 業績

		前期比*	前回計画比*
受注高	8,205 億円	+53 億円 +0.7% →	+305 億円 +3.9% →
売上収益	7,593 億円	+784 億円 +11.5% ↗	+123 億円 +1.7% →
営業利益	860 億円	+154 億円 +21.9% ↗	+150 億円 +21.2% ↗
営業利益率	11.3%	+0.9pts	+1.8pts

* ↗は+5%以上、↘は-5%以上の変化、→は変化が±5%未満

FY24 業績予想

		前期比*
受注高	8,340 億円	+134 億円 +1.6% →
売上収益	8,270 億円	+676 億円 +8.9% ↗
営業利益	870 億円	+9 億円 +1.1% →
営業利益率	10.5%	-0.8pts

トピックス

FY23 業績

- 半導体市場が低迷し、各地で地政学リスクが高まる不透明な事業環境においても、継続的な売上成長と収益性改善に向けた施策によって、全社業績は過去最高を更新。特に営業利益は前期比で大きく伸長
- 計画比でも受注高、売上収益、営業利益ともに上振れ

FY24 業績予想

- 精密・電子を中心に成長投資を加速させるほか、人材の確保を含む人的資本の強化等、基盤投資を推進するためF23年比で営業利益率は低下するが、引き続き高い利益水準を維持

配当金 予想

- FY23の1株当たり年間配当金を229円（従来計画195円）へ引き上げ
- FY24の1株当たり年間配当金は230円（中間115円、期末115円）を計画

1. FY23 1-4Q 連結決算サマリ

2. FY23 1-4Q セグメント別業績

3. FY24 業績予想

4. 中期経営計画「E-Plan2025」の進捗

5. 補足資料

連結業績



(単位：億円) 発表日(年/月/日)	FY22 1-4Q	FY23 1-4Q	増減	増減率	FY23 計画 23/11/14	増減	増減率
	a	b	b-a	(b-a)/a	c	b-c	(b-c)/c
受注高	8,152	8,205	+53	+0.7%	7,900	+305	+3.9%
売上収益	6,808	7,593	+784	+11.5%	7,470	+123	+1.7%
営業利益	705	860	+154	+21.9%	710	+150	+21.2%
営業利益率	10.4%	11.3%	+0.9pts		9.5%	+1.8pts	
親会社の所有者に帰属する当期利益	504	602	+97	+19.4%	523	+79	+15.3%
ROIC*1	11.6%	12.2%	+0.6pts		10.4%	+1.8pts	
ROE	15.0%	15.7%	+0.7pts		13.9%	+1.8pts	
為替レート*2							
対米ドル (円)	131.37	140.50	+9.13		130.00	+10.50	
対ユーロ (円)	137.97	151.90	+13.93		137.00	+14.90	
対人民元 (円)	19.50	19.83	+0.33		19.50	+0.33	

*1 ROIC: ROIC計算式に関してFY23より以下のとおり分子を従来の「親会社の所有者に帰属する当期利益」から「NOPLAT(みなし税引後営業利益)」に変更しており、FY22のROICについても比較のため新計算式を用いている (FY22 従来ROICでは11.2%)
(計算式) NOPLAT(みなし税引後営業利益) ÷ {有利子負債(期首期末平均) + 親会社の所有者に帰属する持分(期首期末平均)}

*2 為替レートは各四半期における期中平均レートを単純平均で表記

セグメント別

(単位：億円)

発表日(年/月/日)

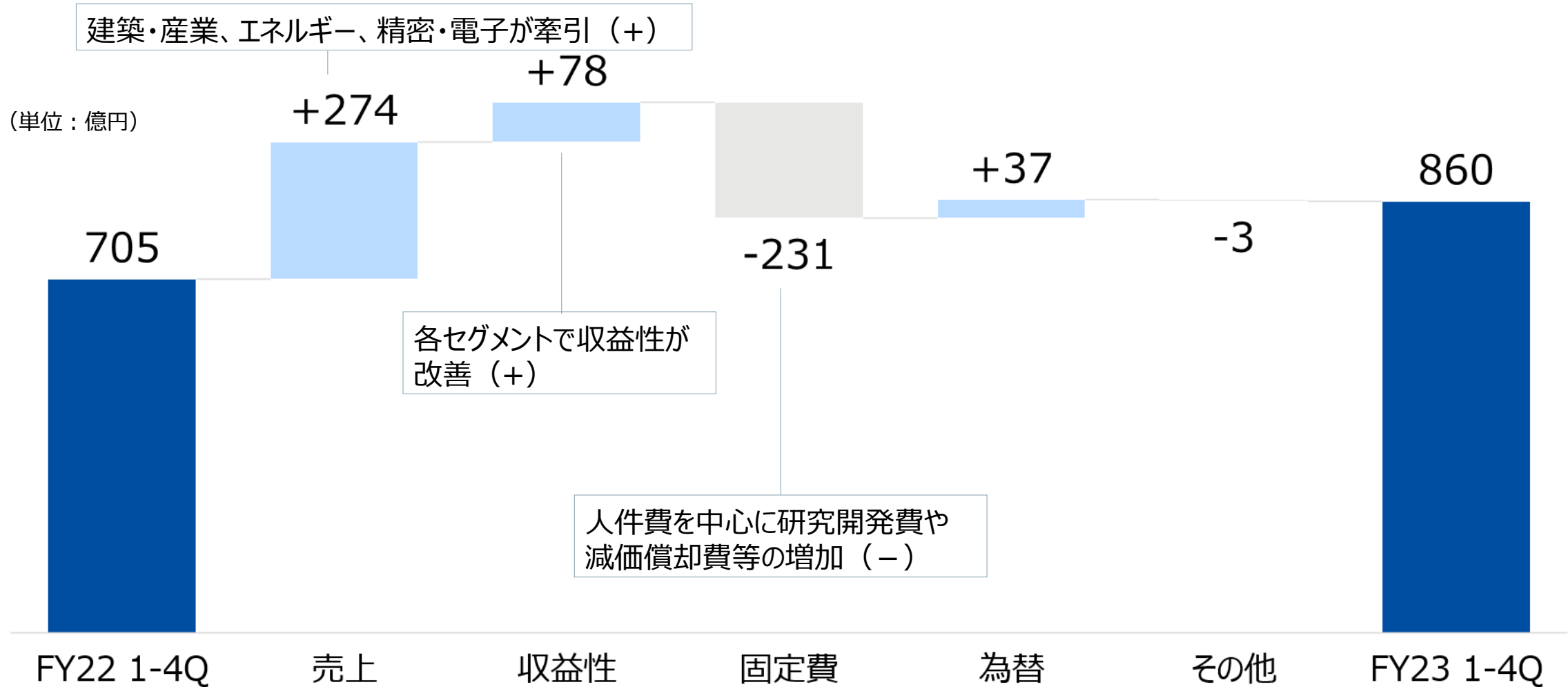
		FY22 1-4Q	FY23 1-4Q	増減	増減率	FY23 計画 23/11/14	増減	増減率
		a	b	b-a	(b-a)/a	c	b-c	(b-c)/c
連結合計	受注高	8,152	8,205	+53	+0.7%	7,900	+305	+3.9%
	売上収益	6,808	7,593	+784	+11.5%	7,470	+123	+1.7%
	営業利益	705	860	+154	+21.9%	710	+150	+21.2%
	営業利益率	10.4%	11.3%	+0.9pts		9.5%	+1.8pts	
建築・産業	受注高	2,048	2,213	+164	+8.0%	2,200	+13	+0.6%
	売上収益	1,935	2,221	+286	+14.8%	2,100	+121	+5.8%
	営業利益	114	157	+43	+38.0%	130	+27	+21.1%
	営業利益率	5.9%	7.1%	+1.2pts		6.2%	+0.9pts	
エネルギー	受注高	1,480	2,227	+747	+50.5%	2,170	+57	+2.7%
	売上収益	1,436	1,672	+236	+16.5%	1,650	+22	+1.4%
	営業利益	169	223	+54	+31.9%	145	+78	+54.1%
	営業利益率	11.8%	13.4%	+1.6pts		8.8%	+4.6pts	
インフラ	受注高	535	566	+30	+5.7%	490	+76	+15.6%
	売上収益	462	501	+39	+8.5%	500	+1	+0.4%
	営業利益	39	46	+6	+17.3%	30	+16	+53.5%
	営業利益率	8.5%	9.2%	+0.7pts		6.0%	+3.2pts	
環境	受注高	1,058	1,008	-49	-4.7%	900	+108	+12.1%
	売上収益	737	715	-21	-3.0%	710	+5	+0.8%
	営業利益	36	69	+32	+89.0%	50	+19	+38.7%
	営業利益率	5.0%	9.7%	+4.7pts		7.0%	+2.7pts	
精密・電子	受注高	3,015	2,177	-837	-27.8%	2,130	+47	+2.2%
	売上収益	2,222	2,469	+247	+11.1%	2,500	-30	-1.2%
	営業利益	361	382	+21	+5.8%	360	+22	+6.3%
	営業利益率	16.3%	15.5%	-0.8pts		14.4%	+1.1pts	
その他、調整	受注高	13	11	-2	-14.9%	10	+1	+16.6%
	売上収益	14	11	-2	-18.8%	10	+1	+20.0%
	営業利益	-15	-18	-3	-	-5	-13	-
	営業利益率	-104.3%	-156.9%	-52.6pts		-50.0%	-106.9pts	

1. FY23 1-4Q 連結決算サマリ

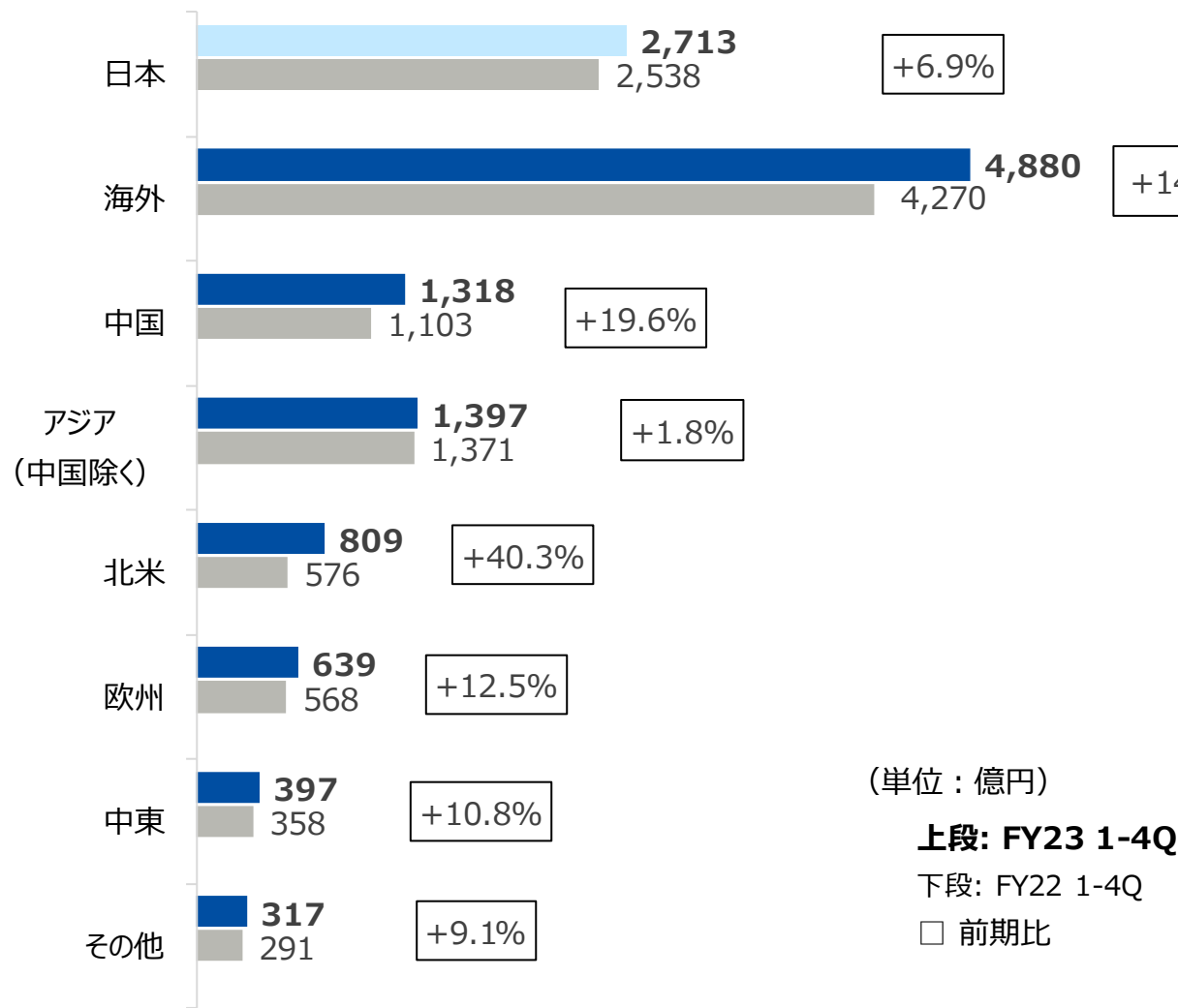
営業利益増減分析



固定費が増加したが、増収に加えて収益性の改善により増益



地域別売上収益

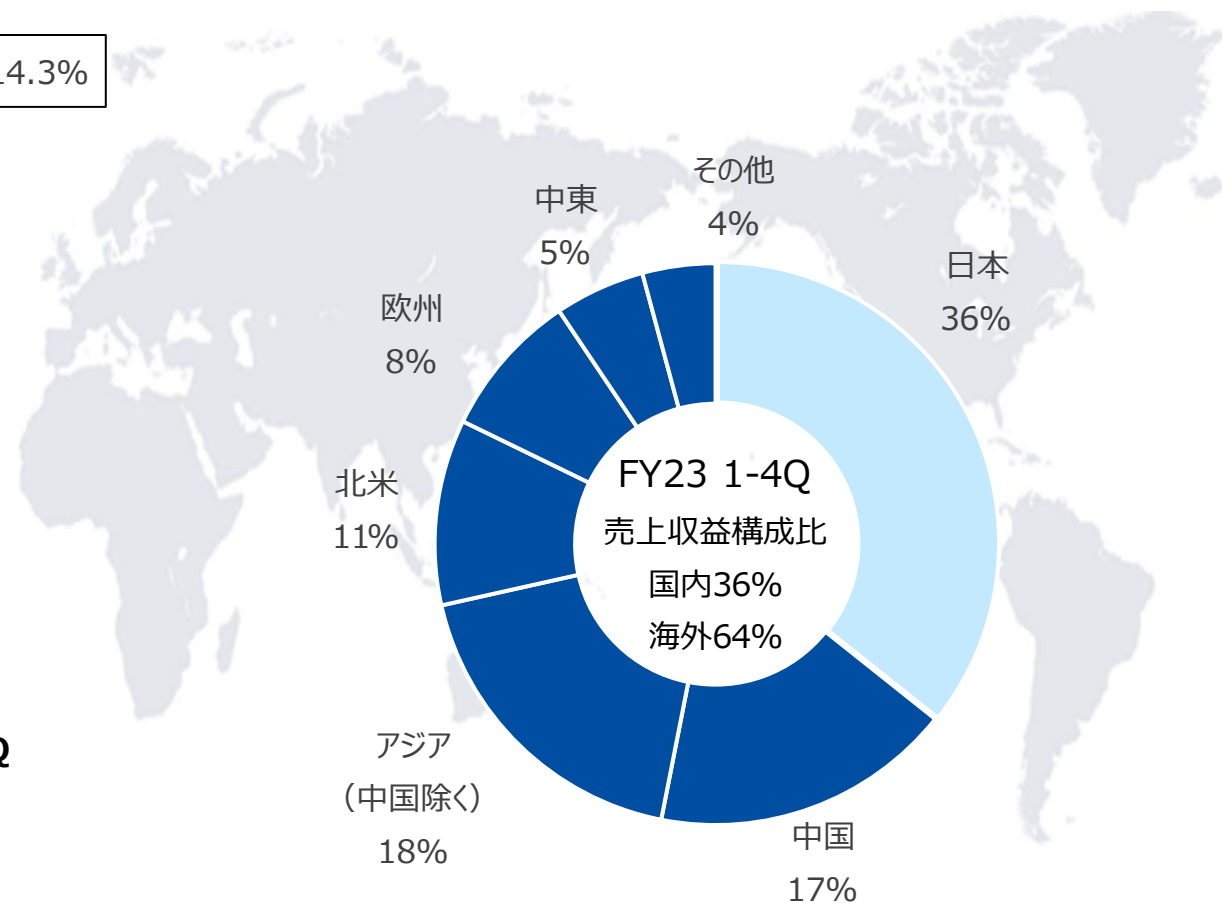


(単位：億円)

上段: FY23 1-4Q

下段: FY22 1-4Q

□ 前期比



※「地域別売上収益」は売上先所在地別売上収益を示す

1. FY23 1-4Q 連結決算サマリ

2. FY23 1-4Q セグメント別業績

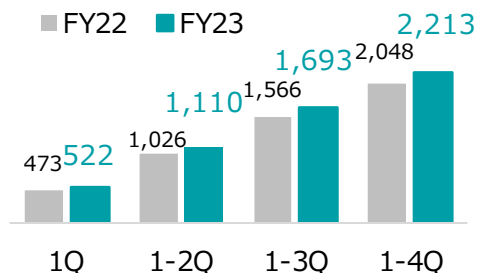
3. FY24 業績予想

4. 中期経営計画「E-Plan2025」の進捗

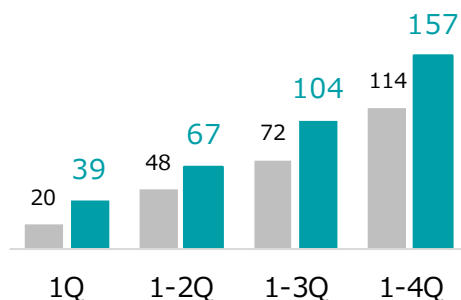
5. 補足資料

業績推移 (単位: 億円)

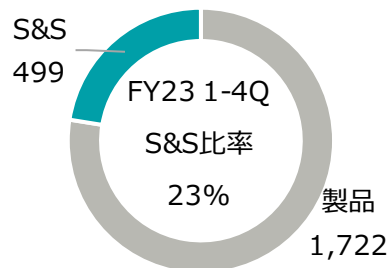
受注高



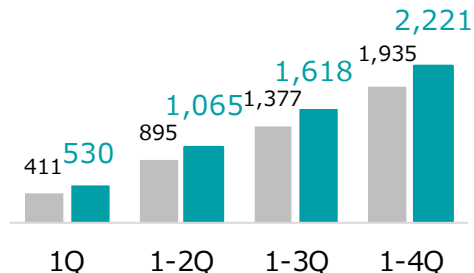
営業利益



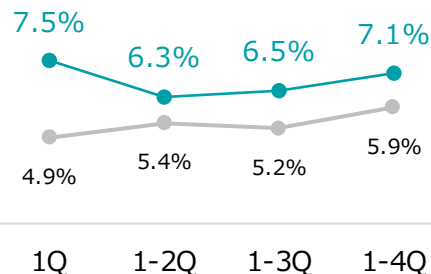
S&S売上収益 (単位: 億円)



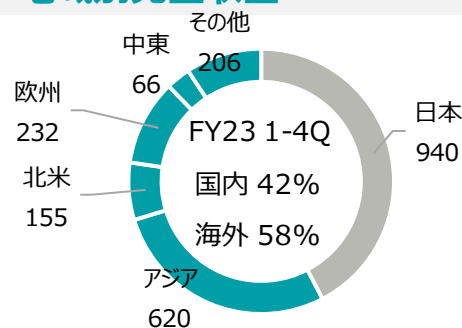
売上収益



営業利益率



地域別売上収益 (単位: 億円)



ポイント (FY22比)

市場環境

- 欧州、中東、中国においてGDP成長は引き続き鈍化傾向だが、国内の設備投資は堅調に推移
- 中国の建築設備市場は不動産投資抑制により低迷

受注高

- 中国では産業・公共系市場向け製品の受注は好調
- FY22に買収した北米ポンプメーカーの連結化による増加
- 国内は前期並み

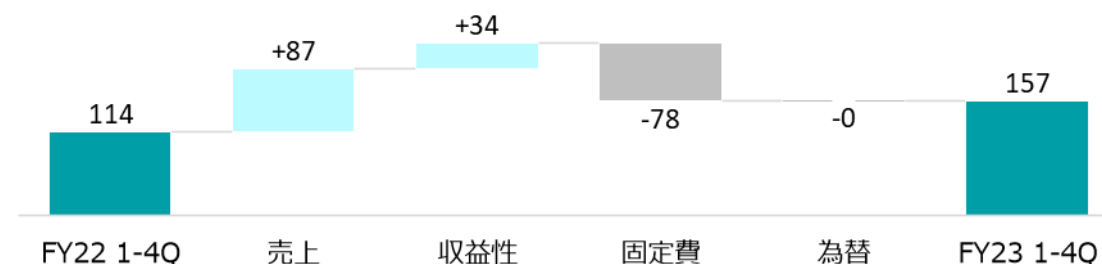
売上収益

- 日本を含むグローバルで増収
- 北米ポンプメーカーの連結化により増収

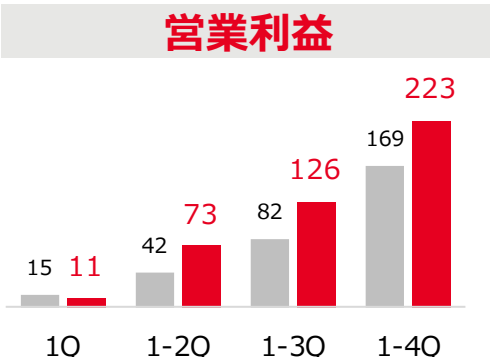
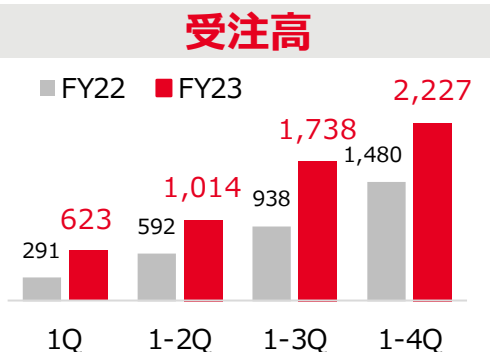
営業利益

- 増収効果 (+)
- 価格改定効果等による収益性改善 (+)
- 人件費や研究開発費が増加 (-)

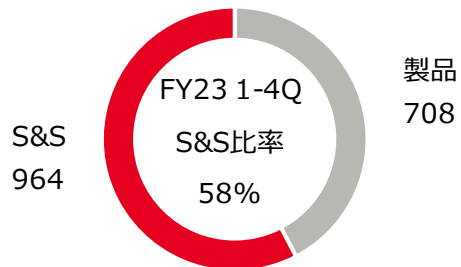
営業利益増減要因分析 (単位: 億円)



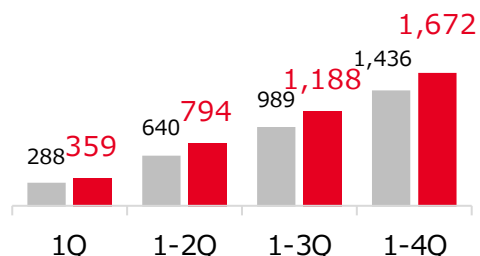
業績推移 (単位: 億円)



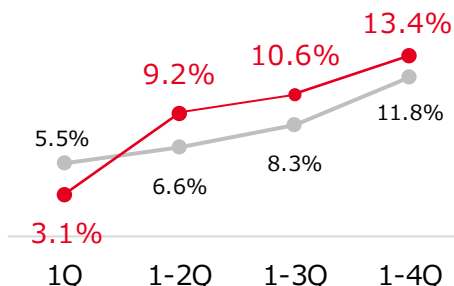
S&S売上収益 (単位: 億円)



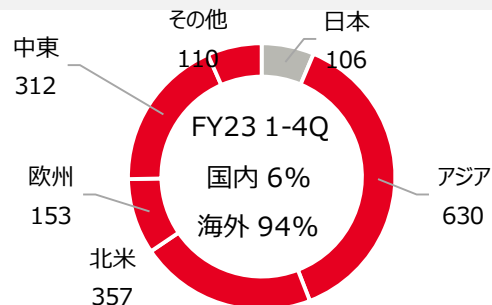
売上収益



営業利益率



地域別売上収益 (単位: 億円)



ポイント (FY22比)

市場環境

- LNG市場では北米を中心に活発な動きがみられる
- 石油・ガスのダウンストリーム市場では、北米やアジア、中東で石油化学案件に動きがみられる

受注高

- 製品は北米や中東、アジアで大型案件を複数受注し増加
- S&Sは計画比では大幅に増加したが、前期比では弱含み
- 中国では石油化学や電力向けが好調

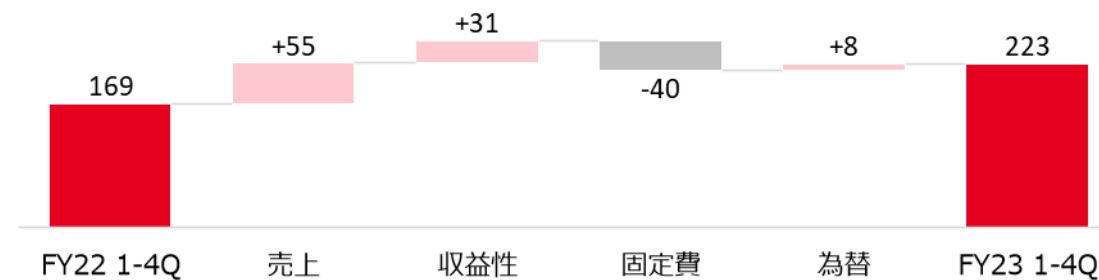
売上収益

- 北米や中東、日本を含むアジアで増収
- S&S、製品共に大幅に増収

営業利益

- 増収効果 (+)
- 選別受注やS&S増加、価格改定効果で収益性が改善 (+)
- 計画通りサービス拠点の統廃合や人材への投資を行い、費用が増加 (-)

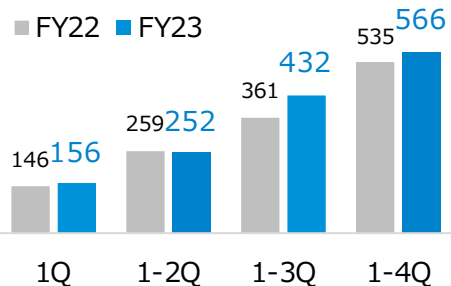
営業利益増減要因分析 (単位: 億円)



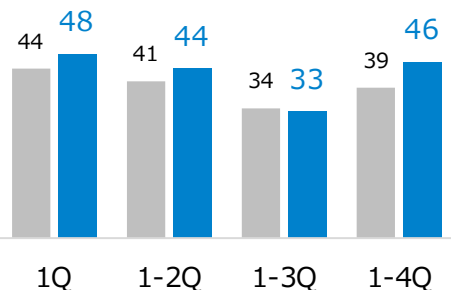
インフラ

業績推移 (単位: 億円)

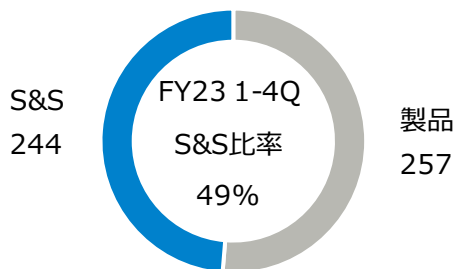
受注高



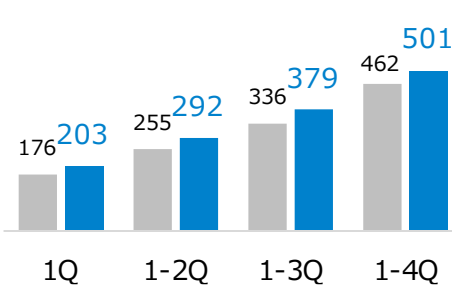
営業利益



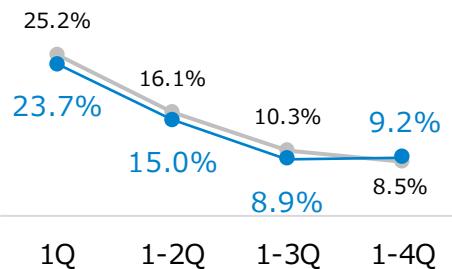
S&S売上収益 (単位: 億円)



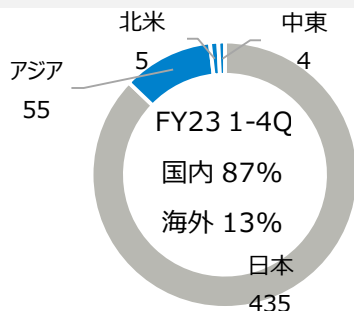
売上収益



営業利益率



地域別売上収益 (単位: 億円)



ポイント (FY22比)

市場環境

- 国内の公共ポンプ市場は堅調に推移
「国土強靱化5か年加速化対策」により事前防災、老朽化対策への投資が堅調に推移

受注高

- 国内は大型案件を複数受注し増加
- 海外は水インフラ向け案件が堅調で増加

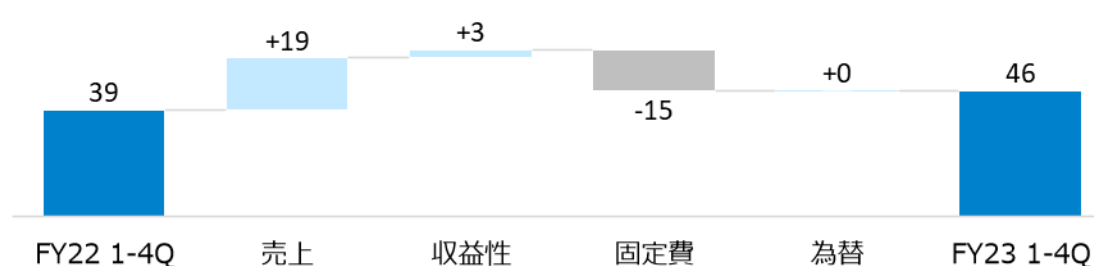
売上収益

- 国内公共向けで増加
- 海外は東南アジアで増加

営業利益

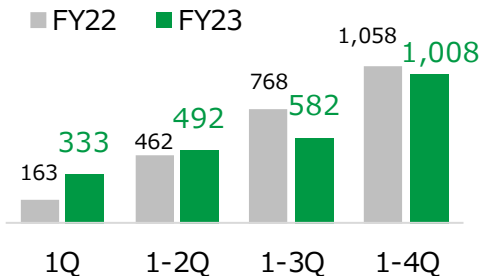
- 増収効果 (+)
- 収益性の高い工事進行売上が進捗 (+)
- 人件費やシステム投資費用の増加 (-)

営業利益増減要因分析 (単位: 億円)

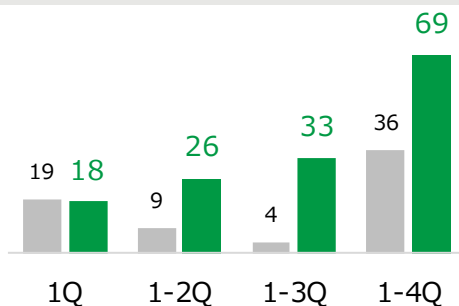


業績推移 (単位: 億円)

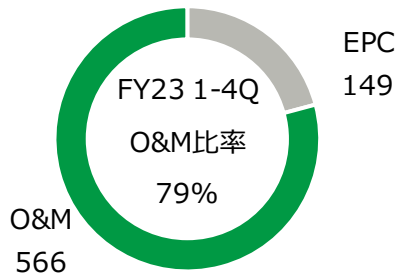
受注高



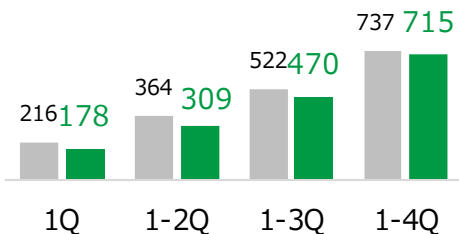
営業利益



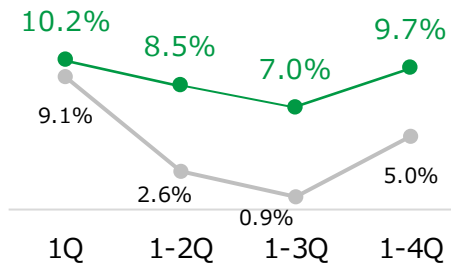
O&M売上収益 (単位: 億円)



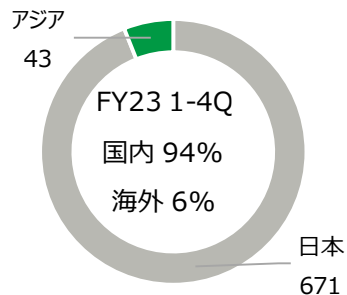
売上収益



営業利益率



地域別売上収益 (単位: 億円)



ポイント (FY22比)

市場環境

- 国内公共向け廃棄物処理施設の新規建設需要は例年どおり安定的に推移

受注高

- 大型案件2件を受注

*EPC: プラントの設計・調達・建設
*DBO: EPC及びプラントの長期運営・管理

FY22 1-4Q	FY23 1-4Q
・ごみ処理施設EPC*: 1件	・ごみ処理施設DBO*: 1件
・ごみ処理施設DBO: 1件	・ごみ処理施設改修・長期包括契約: 1件
・長期包括運転・管理契約: 3件	
・ごみ処理施設延命化: 2件	

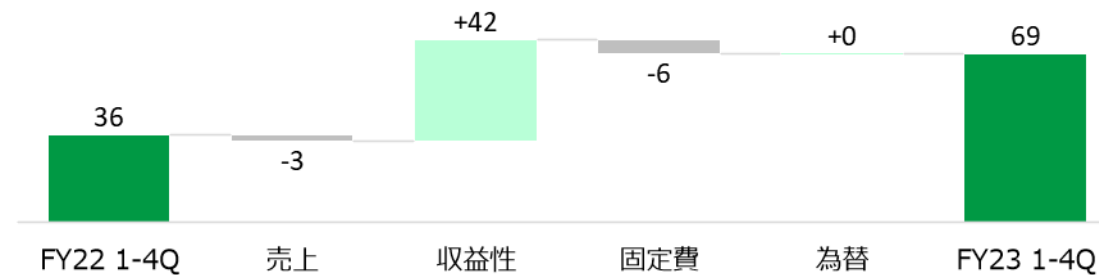
売上収益

- 過年度の受注タイミングによりEPC売上が一時的に減少
- オペレーション&メンテナンス(O&M)の売上が増加

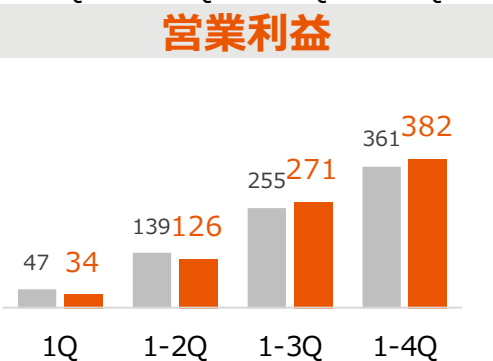
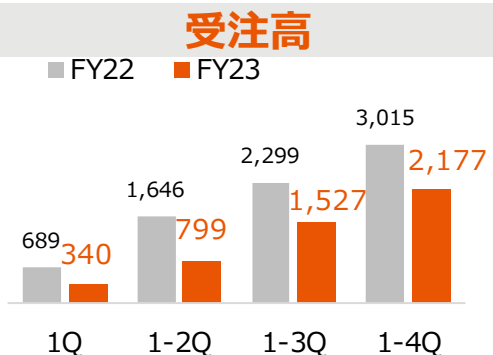
営業利益

- O&M売上比率が上昇 (+)
- 売電事業の収益性改善 (+)
- 前年発生した一過性コストが当期はなく、収益性が改善 (+)

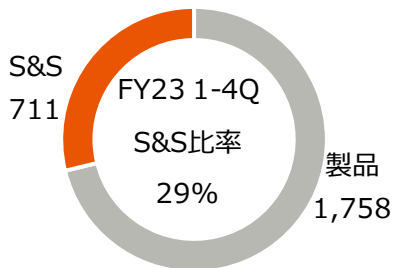
営業利益増減要因分析 (単位: 億円)



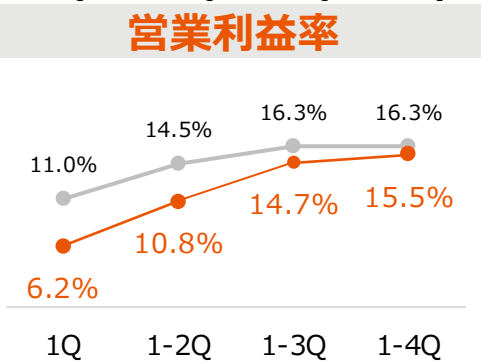
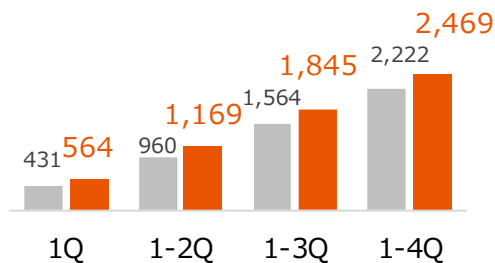
業績推移 (単位: 億円)



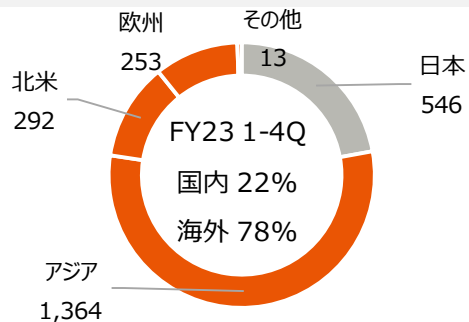
S&S売上収益 (単位: 億円)



売上収益



地域別売上収益 (単位: 億円)



ポイント (FY22比)

市場環境

- 半導体需要は底打ちし、顧客の在庫状況も正常化が進んでいるものの、本格的な増産投資再開には至っていない
- 中国の半導体メーカーでは投資が活発

受注高

- コンポーネント、CMP共に減少
- S&SはCMPで増加したが、コンポーネントでは減少

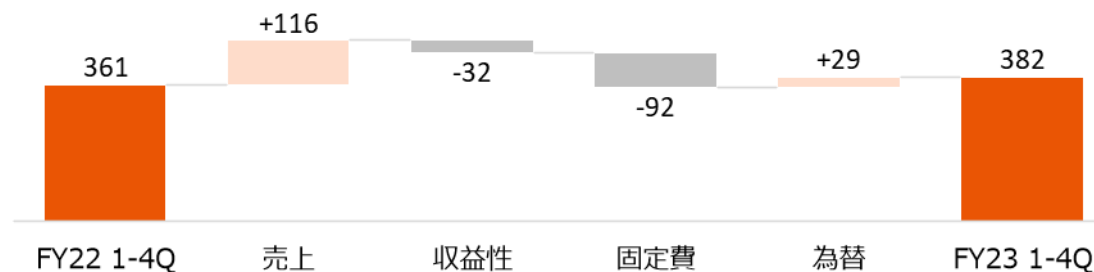
売上収益

- CMPは増収
- コンポーネントはS&Sの受注減少により減収

営業利益

- 増収効果 (+)
- S&S売上比率の低下により収益性が低下 (-)
- 人件費や研究開発費、在庫管理コストが増加 (-)

営業利益増減要因分析 (単位: 億円)



1. FY23 1-4Q 連結決算サマリ
2. FY23 1-4Q セグメント別業績
- 3. FY24 業績予想**
4. 中期経営計画「E-Plan2025」の進捗
5. 補足資料

	1-4Q			
	FY23 実績	FY24 計画	増減	増減率
	a	b	b-a	(b-a)/a
(単位：億円)				
発表日(年/月/日)		24/02/14		
受注高	8,205	8,340	+134	+1.6%
売上収益	7,593	8,270	+676	+8.9%
営業利益	860	870	+9	+1.1%
営業利益率	11.3%	10.5%	-0.8pts	-
親会社の所有者に帰属する当期利益	602	608	+5	+0.9%
ROIC	12.2%	11.0%	-1.2pts	
ROE	15.7%	14.2%	-1.5pts	
1株当たり年間配当金	229	230	+1	
為替レート*				
対米ドル (円)	140.50	140.00	-0.50	
対ユーロ (円)	151.90	150.00	-1.90	
対人民元 (円)	19.83	19.50	-0.33	

	1-2Q			
	FY23 実績	FY24 計画	増減	増減率
	c	d	d-c	(d-c)/c
	3,676	3,845	+168	+4.6%
	3,638	4,025	+386	+10.6%
	337	385	+47	+14.0%
	9.3%	9.6%	+0.3pts	-
	205	253	+47	+22.9%
	134.79	140.00	+5.21	
	145.66	150.00	+4.34	
	19.46	19.50	+0.04	

* 為替レート：FY23は四半期毎の期中平均レート実績を単純平均した値で表記。FY24は年間想定為替レートを表記

3. FY24 業績予想

セグメント別

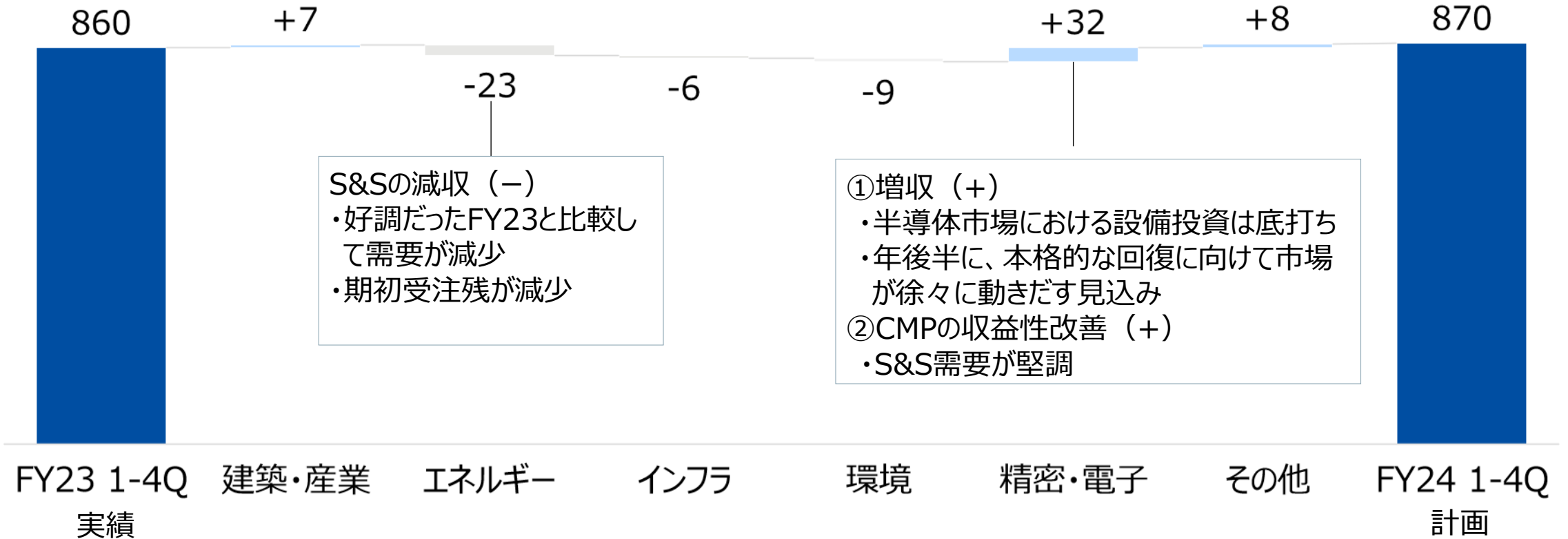


(単位：億円) 発表日(年/月/日)		1-4Q				1-2Q			
		FY23 実績	FY24 計画 24/02/14	増減	増減率	FY23 実績	FY24 計画 24/02/14	増減	増減率
		a	b	b-a	(b-a)/a	c	d	d-c	(d-c)/c
連結合計	受注高	8,205	8,340	+134	+1.6%	3,676	3,845	+168	+4.6%
	売上収益	7,593	8,270	+676	+8.9%	3,638	4,025	+386	+10.6%
	営業利益	860	870	+9	+1.1%	337	385	+47	+14.0%
	営業利益率	11.3%	10.5%	-0.8pts		9.3%	9.6%	+0.3pts	
建築・産業	受注高	2,213	2,300	+86	+3.9%	1,110	1,170	+59	+5.3%
	売上収益	2,221	2,300	+78	+3.5%	1,065	1,130	+64	+6.1%
	営業利益	157	165	+7	+4.8%	67	65	-2	-3.5%
	営業利益率	7.1%	7.2%	+0.1pts		6.3%	5.8%	-0.5pts	
エネルギー	受注高	2,227	2,000	-227	-10.2%	1,014	840	-174	-17.2%
	売上収益	1,672	2,000	+327	+19.6%	794	965	+170	+21.4%
	営業利益	223	200	-23	-10.5%	73	90	+16	+22.9%
	営業利益率	13.4%	10.0%	-3.4pts		9.2%	9.3%	+0.1pts	
インフラ	受注高	566	550	-16	-2.9%	252	250	-2	-1.1%
	売上収益	501	510	+8	+1.6%	292	305	+12	+4.2%
	営業利益	46	40	-6	-13.1%	44	40	-4	-9.1%
	営業利益率	9.2%	7.8%	-1.4pts		15.0%	13.1%	-1.9pts	
環境	受注高	1,008	680	-328	-32.6%	492	240	-252	-51.3%
	売上収益	715	800	+84	+11.8%	309	385	+75	+24.3%
	営業利益	69	60	-9	-13.5%	26	35	+8	+33.0%
	営業利益率	9.7%	7.5%	-2.2pts		8.5%	9.1%	+0.6pts	
精密・電子	受注高	2,177	2,800	+622	+28.6%	799	1,340	+540	+67.6%
	売上収益	2,469	2,650	+180	+7.3%	1,169	1,235	+65	+5.6%
	営業利益	382	415	+32	+8.4%	126	160	+33	+26.8%
	営業利益率	15.5%	15.7%	+0.2pts		10.8%	13.0%	+2.2pts	
その他、調整	受注高	11	10	-1	-14.2%	5	5	-0	-15.4%
	売上収益	11	10	-1	-16.7%	6	5	-1	-19.5%
	営業利益	-18	-10	+8	-	0	-5	-5	-
	営業利益率	-156.9%	-100.0%	+56.9pts		9.1%	-100.0%	-109.1pts	

営業利益増減分析

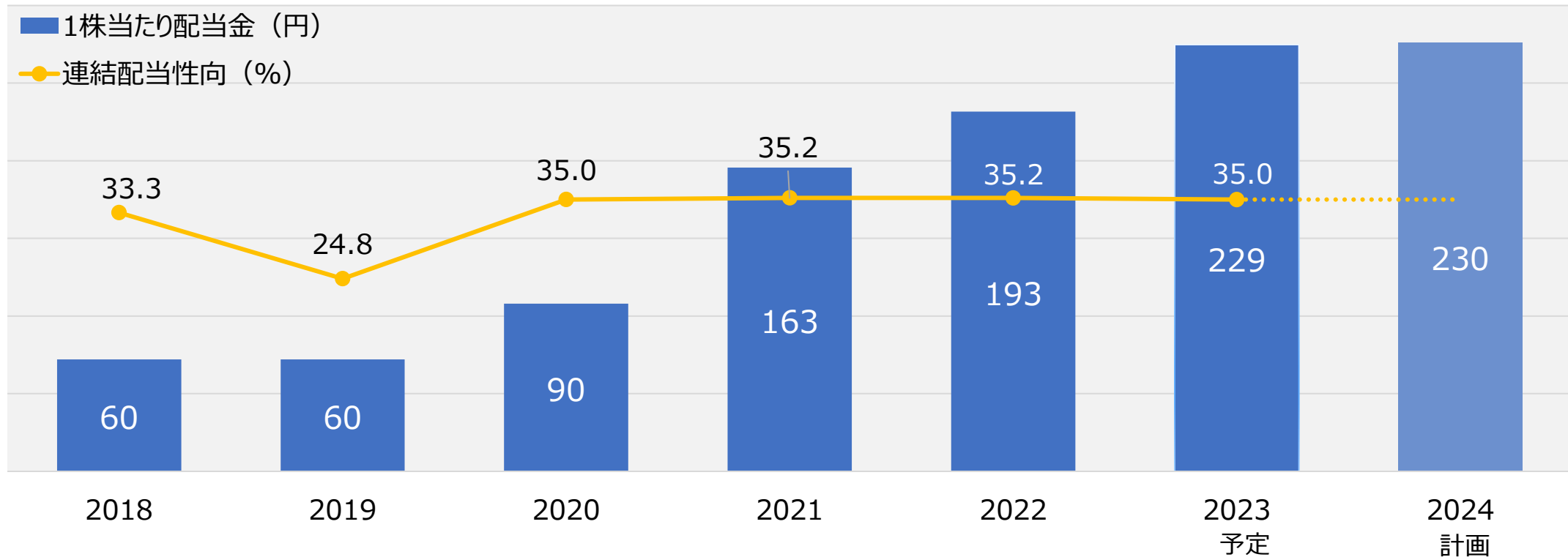


成長投資、基盤投資を戦略的に強化しつつ前年度以上の利益水準を見込む



株主還元

- FY23の1株あたり年間配当金は229円（前期比+36円）を予定
- FY24の1株あたり年間配当金は230円（前期比+1円）を計画



配当方針

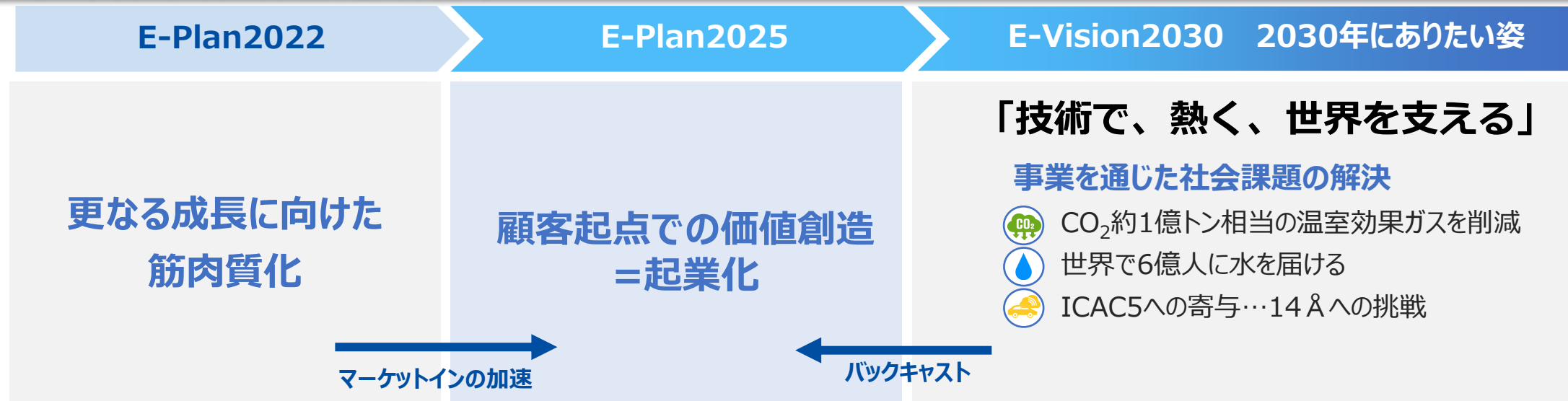
連結配当性向35%以上を目標に当該期の業績に連動して実施する方針

1. FY23 1-4Q 連結決算サマリ
2. FY23 1-4Q セグメント別業績
3. FY24 業績予想
- 4. 中期経営計画「E-Plan2025」の進捗**
5. 補足資料

E-Plan2025の位置づけ



E-Plan2022で実現した高水準の効率性・収益性以上を目指しつつ、建築・産業市場と半導体製造装置市場を中心にトップラインの成長を実現する



※ROIC計算式
 NOPLAT(みなし税引後営業利益)÷投下資本 {有利子負債(期首期末平均)+株主資本(期首期末平均)}

E-Plan2025 財務数値目標

- FY23は、ソリューションビジネス拡大に向けた新たな製品開発に加え、経営インフラの高度化のためのシステム投資などに積極的に取り組みながらも、各事業で想定以上に収益性が改善し、いずれの指標も前年を上回った
- FY24の効率性、収益性は先行投資負担があるものの高水準を維持し、FY25の目標達成を確実なものとする

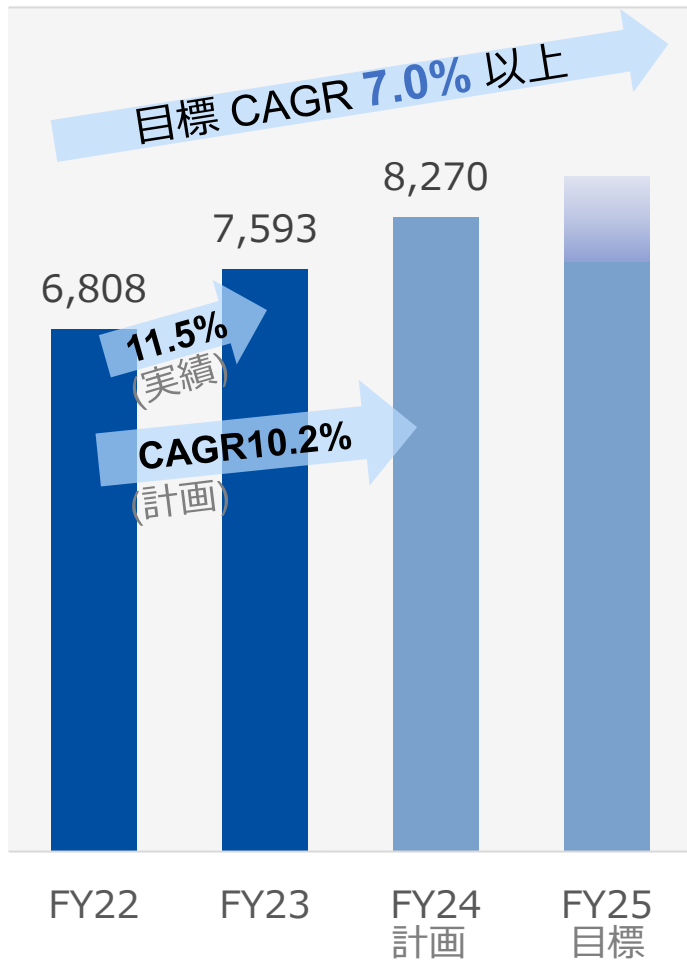
		E-Plan2025			
	指標	FY22実績	FY23実績	FY24計画	FY25目標
効率性	ROIC*	11.6%	12.2%	11.0%	10%以上
	ROE	15.0%	15.7%	14.2%	15%以上
収益性	営業利益率	10.4%	11.3%	10.5%	10%以上
成長性	売上CAGR (売上収益)	(6,808億円)	11.5% ※FY22-23 (7,593億円)	10.2% ※FY22-24 (8,270億円)	7%以上 ※FY22-25

*ROIC計算式：NOPLAT(みなし税引後営業利益)÷投下資本 {有利子負債(期首期末平均) + 株主資本(期首期末平均)}

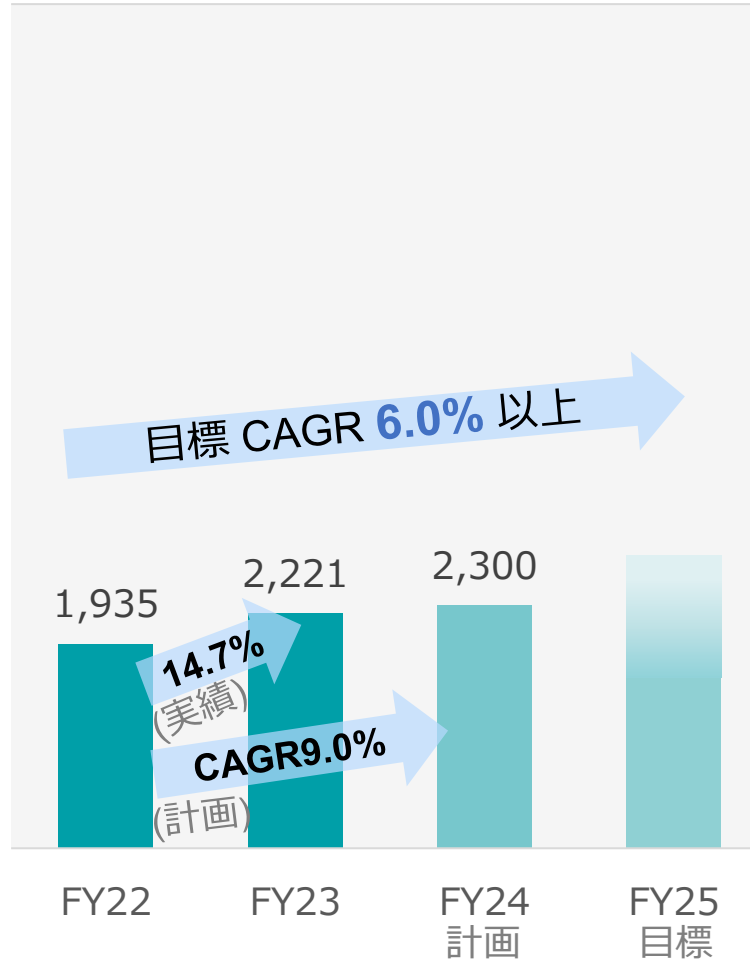
E-Plan2025 財務数値目標 (成長性)

売上収益
(単位：億円)

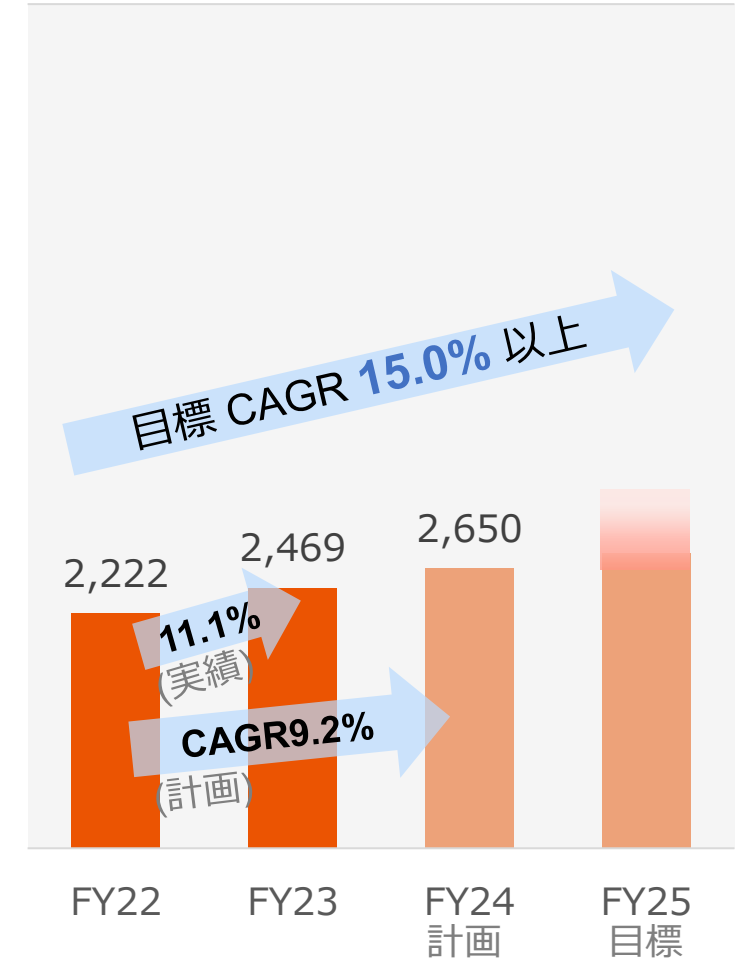
連結合計



建築・産業



精密・電子



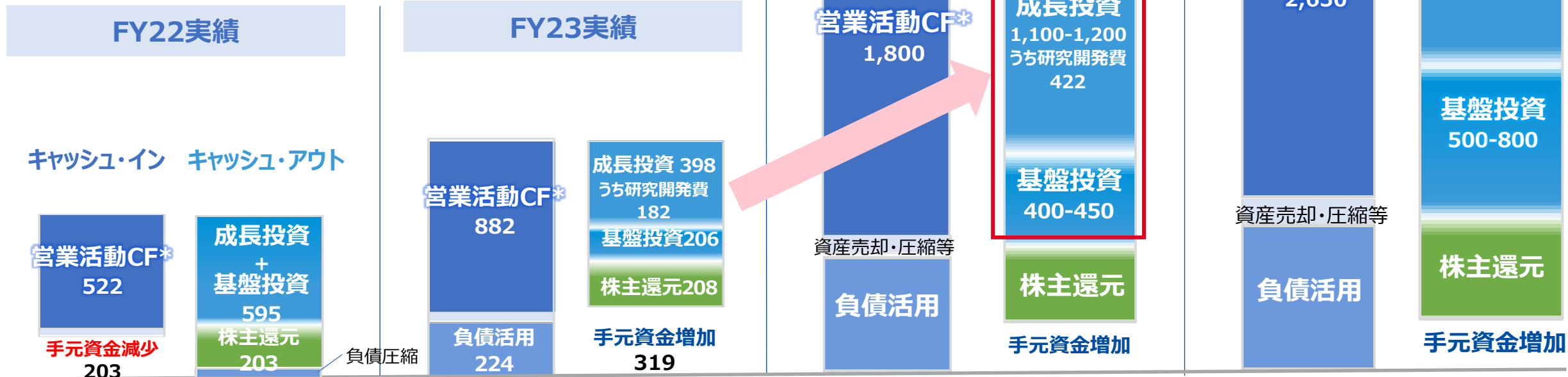
E-Plan2025 キャッシュアロケーション

- E-Plan2025（3年計画）の1年目の進捗としては順調
- FY24も成長分野を中心に積極的に投資を行う
- 特に精密・電子は将来の市場の拡大を見据えてFY24も投資を加速
- 資本効率を重視した投資と安定的な株主還元のバランスを意識

<FY24主な投資案件>

- **建築・産業**：M&A等を通じた海外成長市場の取り込み
- **エネルギー**：S&S拠点の最適化、生産拠点の合理化
- **精密・電子**：工場や研究開発棟の国内外での建設
- 新規事業領域への投資、全グループへのERP導入

(単位：億円)



*営業活動CFは研究開発費控除前の数値
成長投資にはM&A案件を含む

E-Plan2025 進捗・成果

- E-Plan2025の基本方針に従い、対面市場別組織へ移行するとともにCxO制を導入し、複合的なソリューションの開発や経営インフラの高度化、ESGへの取り組みを推進

対面市場別・顧客起点

- 対面市場軸による組織再編成
- 各セグメントで組織の一体化を進め、同一顧客からの複数製品同時受注などのシナジーを創出
- 増産投資や、研究開発体制の整備、新拠点の設立を推進
- 海外拠点の整備（M&A等の手段を含む）

今後の取り組み

- 各セグメントでの新製品の市場投入やS&S市場における顧客起点での各種取り組みを強化
 - ▶ **建築・産業**：ソリューション営業強化、海外生産拠点の連携
 - ▶ **エネルギー**：S&S拠点の最適化、統合組織の本格稼働
 - ▶ **インフラ**：東南アジアでエンジニアリング技術のサポートを強化
 - ▶ **環境**：ケミカルリサイクルパイロット試験設備の稼働準備
EPC・DBOの安定受注
 - ▶ **精密・電子**：グローバルでの増産投資や開発投資の継続

新たな価値の創発

- 高付加価値のソリューション開発を推進
- 新エネルギー案件向けのコンプレッサを受注
- 世界初となる水素関連製品の開発
- 液体アンモニア用キャンドモーターポンプの上市



液体水素昇圧ポンプ



水素燃吸収冷温水機

液体アンモニア用
キャンドモーターポンプ

今後の取り組み

- ソリューション提供型ビジネスの開発を加速
- 水素、アンモニア、CCUSなど、エネルギー転換、カーボンニュートラルの実現に貢献するビジネスの推進
- 陸上養殖、構造たんぱく質、培養肉関連など新規事業に対する投資の継続

E-Plan2025 進捗・成果

経営インフラの高度化/効率化

- CxO制の導入を通じたグループガバナンスの拡充
- 国内外グループ会社におけるERPシステムの運用開始
- DXを活用した事業強化（設計の自動化による生産性向上等）

今後の取り組み

- グローバル経営を実現するグループ全体へのERP導入
- ROIC経営の更なる深化
 - 知財ROICによる知的財産の効率的活用
 - 生産革新ROICによる生産現場からの収益性改善
- グローバル人材マネジメント基盤の構築

ESG経営の深化

- 2050年カーボンニュートラルの実現に向けた、削減貢献量を含むGHG^{*1}削減施策の検討
 - バリューチェーンにおけるCO2 1億トン削減目標指標の再定義
- ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン（DE&I）の推進部署の設置
- 人的資本経営の強化

今後の取り組み

- カーボンニュートラルに資する施策の導入
 - グリーン電力への切替拡大（国内外事業所における太陽光発電設備の設置）
 - 排ガス処理装置などのGHG分解製品の拡販
 - 水素・アンモニアなど新エネルギー分野での製品開発
- G to V^{*2}の実現（取締役会によるサクセッションプランの推進、サステナビリティに対する執行側への監督・助言など）

* 1GHG : Green House Gas

* 2 Governance to Value








E-Plan2025 セグメント別進捗

- FY23に各種施策、投資を実行。建築・産業と精密・電子の利益成長については概ね計画どおり。エネルギー、インフラ、環境についてはFY24の営業利益率は下がるものの、FY25の目標達成に向けて着実に計画を遂行

E-Plan2025 財務数値目標 (営業利益率)

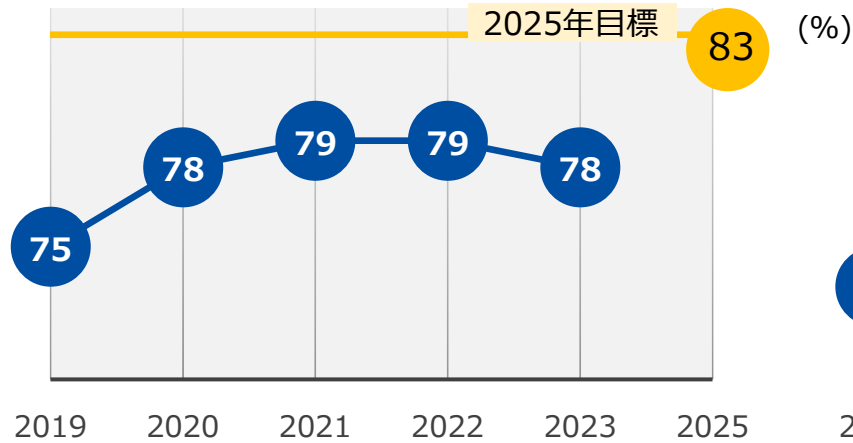
位置づけ	セグメント	FY23の主な成果	FY23実績	FY24計画	FY25目標
成長事業	建築・産業	<ul style="list-style-type: none"> ■ スウェーデン拠点の設立、SKF社の事業譲受 ■ 複数の製品別遠隔監視システムを統合し、荏原メンテナンスクラウドで一括監視できるシステムを完成 	7.1%	7.2%	7.0%以上
	精密・電子	<ul style="list-style-type: none"> ■ マレーシアでオーバーホール工場を稼働 ■ 開発棟（藤沢）や生産拠点（熊本）、オーバーホール工場（東北）の建設開始 	15.5%	15.7%	17.0%以上
成長事業への 転換を図る事業	エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> ■ LNG市場向けに複数の製品を保有する総合力を発揮し受注を拡大 ■ S&Sの増加により収益性が向上 ■ 脱炭素関連の製品開発は順調で、新エネルギー案件向けにコンプレッサを受注 	13.4%	10.0%	12.0%以上
基盤事業 (安定的収益確保)	インフラ	<ul style="list-style-type: none"> ■ 高い施工能力と技術提案などが評価され受注が拡大、国内における雨水対策向けのポンプシェアが増加 	9.2%	7.8%	6.0%以上
	環境	<ul style="list-style-type: none"> ■ O&Mの売上を伸ばし、収益性も改善 	9.7%	7.5%	7.0%以上

Appendix: E-Plan2025 セグメント別事業環境認識

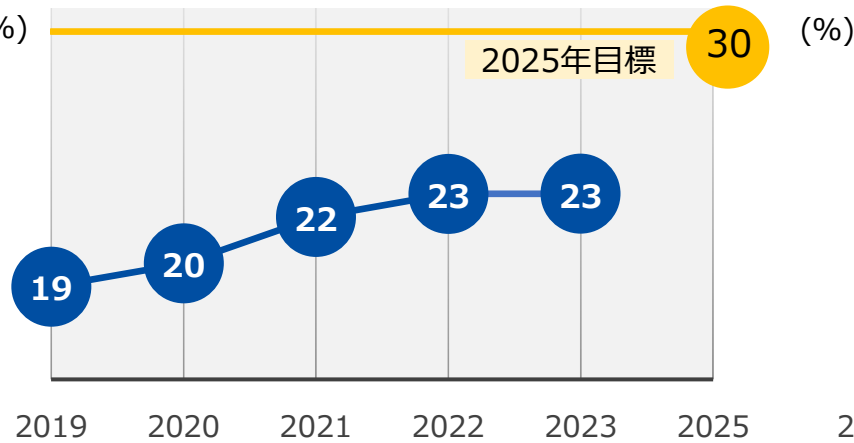
セグメント	主な対面市場	市場別・地域別トレンド	当社の市場見立て FY23-25（3年間）
建築・産業	建築設備・ 産業設備	<ul style="list-style-type: none"> 都市人口の増加に伴う集合住宅・ビルの増加 気候変動による灌漑・排水設備の需要増、環境規制の強化 半導体などの先端産業の成長 	 海外  国内 CAGR3.8%成長見込み
エネルギー	石油・ガス 電力 新エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> カーボンニュートラル実現に向けた脱炭素化で、化石燃料の需要が減る一方、短中期的（2030年）にはLNG需要の拡大 新興国の人口増に伴う石化需要の拡大 CCUSや水素、地熱、アンモニアなどの新エネ、再エネ市場が拡大 顧客・プラントでの人員不足や高齢化・設備老朽化から、新たなS&Sが発現 	 グローバル LNG：CAGR5.9%成長見込み エチレン：CAGR4.5%成長見込み
インフラ	水インフラ 換気	<ul style="list-style-type: none"> 国土強靱化計画などにより安定的に推移 	 国内 横ばい
		<ul style="list-style-type: none"> 世界の水・インフラ関連の遠心ポンプ市場は、アジア・パシフィック地域（日本・中国含む）で高い成長 	 海外 CAGR4.9%成長見込み
環境	固形廃棄物処理	<ul style="list-style-type: none"> 大量生産、大量消費、大量廃棄に代表される直線経済から循環経済（廃棄から資源循環）への移行と脱炭素に向けた市場の変化 <ul style="list-style-type: none"> ■ごみ焼却施設の建設や基幹改良工事は横ばいで推移すると想定 ■官から民への委託加速により維持管理の市場規模は成長を見込む 	 国内 横ばい
精密・電子	半導体製造	<ul style="list-style-type: none"> ICAC5*の普及拡大をベースにした半導体需要の中長期的な拡大トレンドが続く一方で一時的な調整は想定されるが、2025年には拡大基調 	 グローバル CAGR2.2%成長見込み

Appendix: E-Plan2025非財務目標（人的資本）

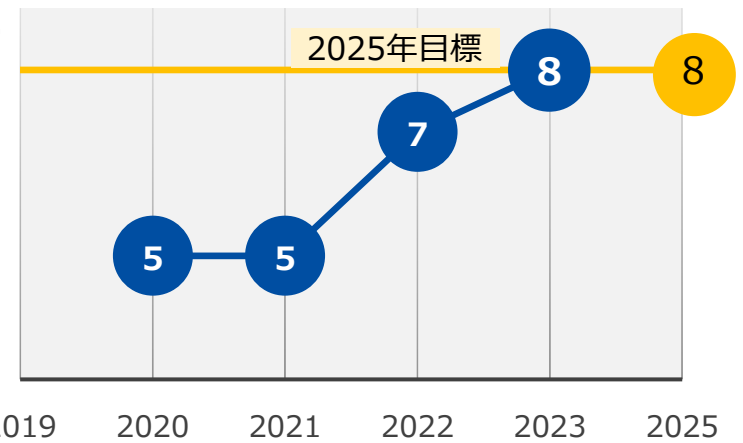
グローバルエンゲージメントサーベイ(連結)



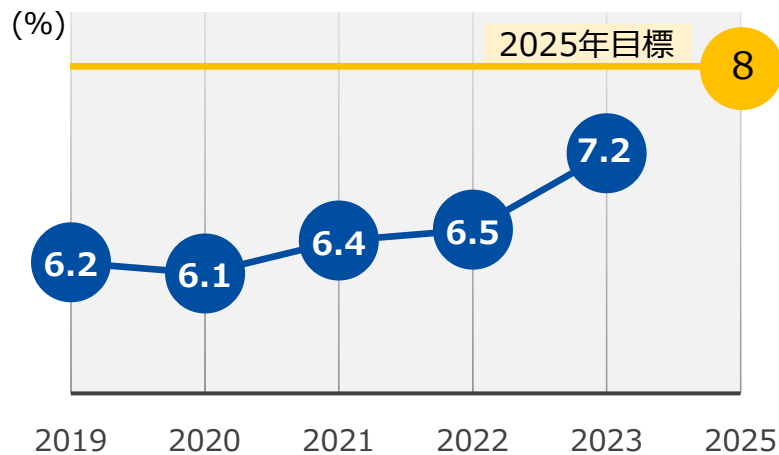
GKP* 非日本人社員比率(連結)



GKP* 女性ポジション比率(連結)



女性管理職比率(単体)



男性育児休業取得率(単体)



障がい者雇用比率(単体+グループ適用会社4社)



1. FY23 1-4Q 連結決算サマリ
2. FY23 1-4Q セグメント別業績
3. FY24 業績予想
4. 中期経営計画「E-Plan2025」の進捗
- 5. 補足資料**

(単位：億円) 発表日(年/月/日)	FY22				FY23				FY24	
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1-2Q 計画 24/02/14	1-4Q 計画 24/02/14
連結合計	1,770	3,994	5,945	8,152	1,979	3,676	5,983	8,205	3,845	8,340
建築・産業	473	1,026	1,566	2,048	522	1,110	1,693	2,213	1,170	2,300
エネルギー	291	592	938	1,480	623	1,014	1,738	2,227	840	2,000
インフラ	146	259	361	535	156	252	432	566	250	550
環境	163	462	768	1,058	333	492	582	1,008	240	680
精密・電子	689	1,646	2,299	3,015	340	799	1,527	2,177	1,340	2,800
コンポーネント	312	631	920	1,162	241	423	693	899	450	1,010
CMP	357	977	1,330	1,792	90	349	769	1,179	830	1,690
その他	20	37	48	60	7	26	64	98	60	100
その他	4	7	10	13	2	5	8	11	5	10

(単位：億円) 発表日(年/月/日)	FY22				FY23				FY24	
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1-2Q 計画 24/02/14	1-4Q 計画 24/02/14
連結合計	1,528	3,124	4,800	6,808	1,840	3,638	5,512	7,593	4,025	8,270
建築・産業	411	895	1,377	1,935	530	1,065	1,618	2,221	1,130	2,300
エネルギー	288	640	989	1,436	359	794	1,188	1,672	965	2,000
インフラ	176	255	336	462	203	292	379	501	305	510
環境	216	364	522	737	178	309	470	715	385	800
精密・電子	431	960	1,564	2,222	564	1,169	1,845	2,469	1,235	2,650
コンポーネント	219	458	731	1,014	238	477	719	974	450	1,010
CMP	195	470	790	1,157	317	676	1,093	1,447	760	1,540
その他	16	30	42	50	8	15	32	47	25	100
その他	3	6	10	14	3	6	9	11	5	10

(単位：億円) 発表日(年/月/日)	FY22				FY23				FY24	
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1-2Q 計画 24/02/14	1-4Q 計画 24/02/14
連結合計	141	271	426	705	152	337	569	860	385	870
建築・産業	20	48	72	114	39	67	104	157	65	165
エネルギー	15	42	82	169	11	73	126	223	90	200
インフラ	44	41	34	39	48	44	33	46	40	40
環境	19	9	4	36	18	26	33	69	35	60
精密・電子	47	139	255	361	34	126	271	382	160	415
その他	-6	-8	-23	-15	0	0	0	-18	-5	-10

(単位：億円) 発表日(年/月/日)	FY22				FY23				FY24	
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1-2Q 計画 24/02/14	1-4Q 計画 24/02/14
連結合計	6,895	7,749	8,132	8,181	8,272	8,368	8,925	8,907	8,727	8,977
建築・産業	536	629	725	627	617	746	701	606	646	606
エネルギー	1,366	1,440	1,477	1,475	1,736	1,820	2,204	2,101	1,976	2,101
インフラ	483	511	541	595	513	525	673	674	619	714
環境	2,798	2,960	3,104	3,174	3,329	3,291	3,306	3,469	3,324	3,349
精密・電子	1,706	2,205	2,281	2,308	2,075	1,984	2,039	2,054	2,159	2,204
その他	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0

地域別売上収益

旧セグメント

(単位：億円)

	FY22				FY23			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q
風水力	876	1,792	2,702	3,833	1,094	2,152	3,186	4,395
日本	385	674	932	1,322	447	766	1,062	-
アジア（日本除く）	221	513	811	1,131	262	633	964	-
北米	64	131	234	343	174	230	374	-
欧州	81	190	302	401	74	189	286	-
中東	62	138	211	343	77	196	285	-
その他	60	142	210	291	58	136	213	-
環境	216	364	522	737	178	309	470	715
日本	211	343	499	701	178	298	450	671
アジア（日本除く）	4	20	23	35	0	11	20	43
精密・電子	431	960	1,564	2,222	564	1,169	1,845	2,469
日本	105	213	343	499	102	223	393	546
アジア（日本除く）	228	548	905	1,307	340	685	1,039	1,364
北米	51	111	180	233	60	129	206	292
欧州	43	82	128	167	54	121	195	253
その他	2	4	6	15	6	8	10	13

新セグメント

(単位：億円)

	FY23			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q
建築・産業	530	1,065	1,618	2,221
日本	236	452	663	940
アジア（日本除く）	135	290	464	620
北米	36	78	118	155
欧州	59	123	177	232
中東	20	32	54	66
その他	42	87	140	206
エネルギー	359	794	1,188	1,672
日本	18	49	70	106
アジア（日本除く）	117	319	456	630
北米	137	149	252	357
欧州	15	66	108	153
中東	55	161	228	312
その他	14	48	72	110
インフラ	203	292	379	501
日本	191	265	328	435
アジア（日本除く）	9	23	44	55
北米	0	1	3	5
中東	0	1	2	4
その他	0	0	0	0

サービス&サポート売上収益

旧セグメント

(単位：億円)

		FY22				FY23			
		1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q
風水力	S&S売上収益	337	640	918	1,364	439	834	1,186	1,707
	S&S比率	39%	36%	34%	36%	40%	39%	37%	39%
ポンプ	S&S売上収益	158	252	339	482				
	S&S比率	31%	26%	23%	23%				
コンプレッサ・タービン	S&S売上収益	137	306	466	705				
	S&S比率	62%	61%	61%	63%				
冷熱	S&S売上収益	35	71	98	154				
	S&S比率	35%	29%	27%	32%				
環境	O&M売上収益	154	247	355	509	150	255	376	566
	O&M比率	71%	68%	68%	69%	84%	82%	80%	79%
精密・電子	S&S売上収益	170	349	556	752	156	324	509	711
	S&S比率	39%	36%	36%	34%	28%	28%	28%	29%

新セグメント

(単位：億円)

		FY23			
		1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q
建築・産業	S&S売上収益	108	217	315	499
	S&S比率	21%	20%	20%	23%
エネルギー	S&S売上収益	214	462	678	964
	S&S比率	60%	58%	57%	58%
インフラ	S&S売上収益	116	154	192	244
	S&S比率	57%	53%	51%	49%

貸借対照表

(単位：億円)	FY22 4Q a	FY23 4Q b	増減 b-a
資産合計	8,280	9,139	+858
流動資産	5,806	6,483	+676
現金及び現金同等物	1,161	1,480	+319
営業債権	2,530	2,632	+102
棚卸資産	1,813	2,006	+192
その他流動資産	302	363	+61
非流動資産	2,473	2,655	+182
負債合計	4,583	4,923	+340
営業債務	1,746	1,532	-214
有利子負債	1,193	1,452	+259
その他負債	1,643	1,938	+295
資本合計	3,697	4,215	+518
親会社所有者帰属持分	3,599	4,098	+499
その他資本	97	116	+19
親会社所有者帰属持分比率	43.5%	44.8%	+1.3pts
D/Eレシオ	0.33	0.35	+0.02

キャッシュ・フロー

(単位：億円) 発表日(年/月/日)	1-4Q				
	FY22	FY23	増減	FY24 計画 24/02/14	増減
	a	b	b-a	c	c-b
営業活動CF	370	700	+329	700	-0
投資活動CF	-383	-356	+26	-730	-373
フリーCF	-12	343	+356	-30	-373
財務活動CF	-237	-46	+190	-80	-33

資本的支出、減価償却費、研究開発費

(単位：億円)	1-4Q		1-4Q			
	FY22		FY23	増減	FY24 計画 24/02/14	増減
発表日(年/月/日)	a		b	b-a	c	c-b
資本的支出	275	資本的支出	406	+131	720	+313
風水力	109	建築・産業	95		140	+44
環境プラント	20	エネルギー	65		170	+104
精密・電子	63	インフラ	5		20	+14
その他、調整	81	環境	27	+7	30	+2
		精密・電子	122	+59	260	+137
		その他、調整	91	+9	100	+8
減価償却費	240	減価償却費	265	+25	290	+24
風水力	119	建築・産業	67		70	+2
環境プラント	8	エネルギー	49		50	+0
精密・電子	73	インフラ	9		10	+0
その他、調整	38	環境	7	-0	10	+2
		精密・電子	76	+2	80	+3
		その他、調整	55	+16	70	+14
研究開発費	152	研究開発費	182	+30	240	+57
風水力	74	建築・産業	45		50	+4
環境プラント	11	エネルギー	34		40	+5
精密・電子	66	インフラ	6		10	+3
		環境	14	+3	20	+5
		精密・電子	80	+14	120	+39

ESG Topics

E : 環境

2023年のCDPスコア : 気候変動はBを維持、水セキュリティはCからBへ向上

S : 社会

令和 5 年度職業能力開発関係厚生労働大臣表彰を受賞

2023/12 News release

G : ガバナンス

「コーポレートガバナンス・オブ・ザ・イヤー2023」でGrand Prize Company (大賞) を受賞

2024/1 News release



Corporate Governance of The Year

外部評価

MSCI ESGレーティングにおいて最高評価「AAA」を初めて獲得

2023/12 News release

MSCI
ESG RATINGS



CCC | B | BB | BBB | A | AA | **AAA**

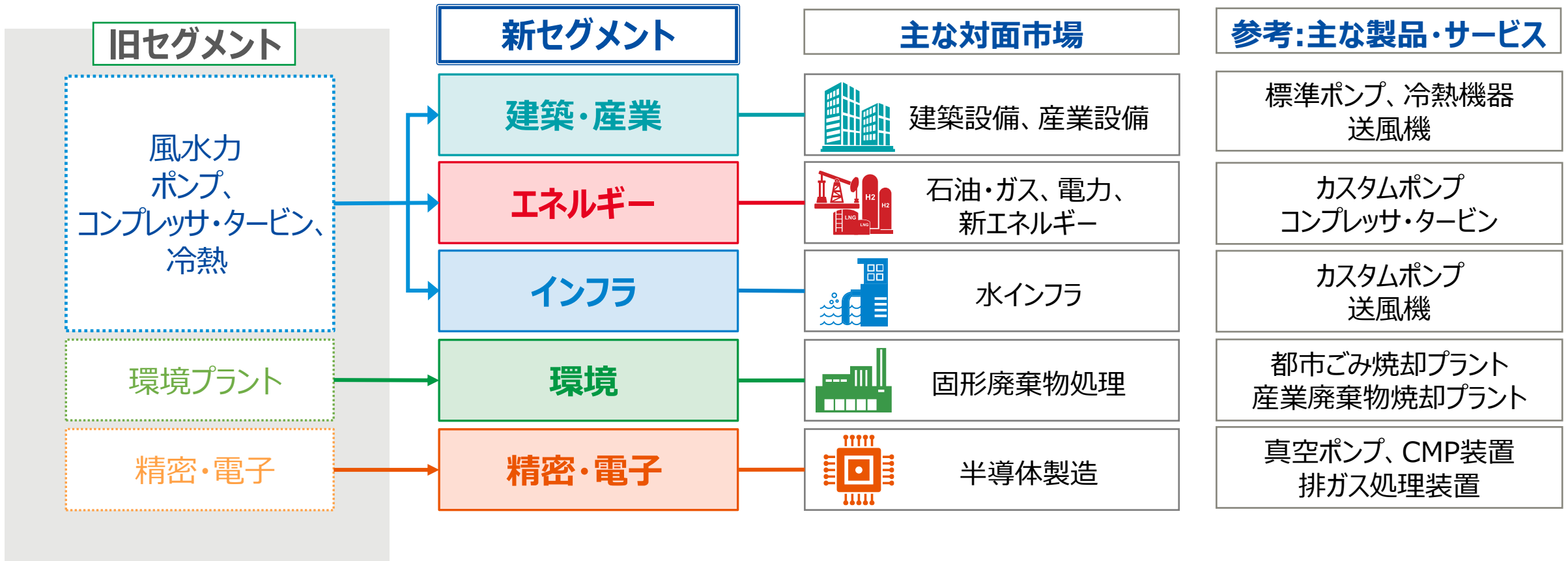
日本IR協議会「IR優良企業賞2023」及び「IR向上企業プレミアム」を受賞

2023/11 News release



事業セグメントの変更

2023年1月1日より、事業セグメントを製品軸セグメントから対面市場軸セグメントへ変更



免責事項

本資料に記載されている業績予想・計画ならびに将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び、将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。